

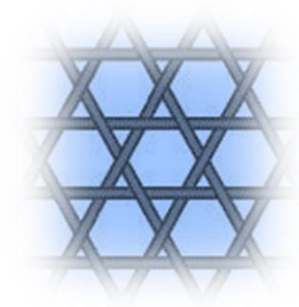
# … 新しい時代が来る …

地球家族セミナー資料



地球  
家族





## 1. カゴメの歌 「夜明けの晩に 鶴と亀が続べった 後ろの正面 誰あれ」

### ・・・カゴメの歌の内容が説き明かされる時が来る

(1) 「籠の中の鳥は いつ いつ 出やる、、、」



の文様から外を見る — 固定概念に捉われています。見える物は見えないものからできています。見えないものが実在です。見える物はエントロピーの法則が働いて、消える物で、偽物です。見えないものは壊せず、実在する本物です。

(2) 「夜明けの晩」・・・闇が一番濃い時 — それは今。 権力構造は最後の足掻き。

{ 米国… 150年の栄光の歴史を閉じる。これから3000年間、リーダーシップを失う。 軍事産業からの撤退 — 米国の衰退  
E U… 金融システムの崩壊 — 西洋の没落 (シュペングラー) の予言が実現  
中国… ブラックホールへ  
日本… アベノミクス — 虚言 無党派→小さい国家へ, 日本民族 — 世界のリーダーへ

(3) 「鶴と亀が続べる」

{ 鶴… 天で原因, 陽, N極 (極楽) , 日本 , 光, 太陽 , 日の出  
亀… 地で結果, 陰, S極 (+がない) , ユダヤ, 闇, 月と星, 日の入り

天と地が一体に、表裏一体に、原因と結果が一体になります。 宇宙の法則が人々に示され、理解される時代が来ます。

(4) 「後ろの正面」 宇宙の万象万物を創ったのは創造主。万物の内に宇宙生命として創造主は宿る。

この世にあるのは創造主とその分身のみ・・・原因と結果は一つ。表裏一体。後ろの正面とは創造主のこと。

### 【『古事記』の[天照大神]と[スサノオ命]の受誓の意味】

21世紀に入り、ユダヤ民族が日本民族を支援します。この2,000年間、ユダヤ民族が物質文明を発達させ、世界の支配者でした。物質文明はバブルの崩壊に合い、21世紀から精神文明の時代に入り、そのリーダーは日本民族です。これをユダヤ民族が支えます。


21世紀、日本民族が世界のリーダーになります。… 天上界のプログラム

(5) 日の本の国、日本。日の丸は日本の国旗。他国は月と星。

北極上空からの地球の地図は、日本列島の東側には、大陸も本島もありません。

北米と南米は日本の北、ユーラシア大陸は西、アフリカと豪州も南西と南に位置します。

日本列島は東の先端、日出づる国、天照の幸う国です。

日の丸 ● の丸は、 無限軌道。永遠に発展する国を表わします。

世界の人々は日の丸を見ると、ほのぼのとして希望を感じます。



20世紀までは、国旗で月と星の国々は、日の丸を僻んで、日本から資金と技術を持ち出してきました。

21世紀からは、世界の国や人々は、日本の文化・国・日本民族を尊敬し、その文明を認めるようになります。

世界で一番信頼される国となります。

(6) 『古事記』は、天上界からの本物情報を[卑田阿礼]が正確にキャッチして、[大安麻呂]が漢字にした、世界で稀な本です。

本物の日本の歴史が記述されています。『古事記』には、天地創造のプロセスが正確な宇宙の法則として記述されています。

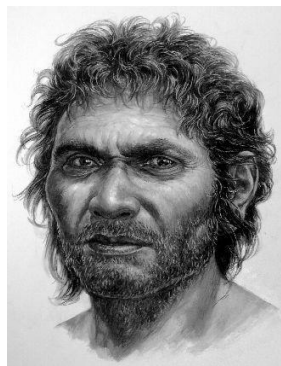
『先代旧事本記』も、宇宙の法則によって記述されています。

現代人は、天地創造の宇宙の法則を理解していないので、『古事記』や『先代旧事本記』に記述されている意味が理解できません。

- (7) 『竹内文書』は、偽書扱いされていますが、本当の歴史が記述され、記録されています。  
天上界からの情報が、これから急速に明らかにされ、日本の本当の歴史が明かされる時代となります。  
2万6千年前にアトランティス大陸が沈没しました。  
精神文明のリーダー達が、ノアの箱舟に乗り避難した所が、{台湾ー先島，沖縄，奄美諸島ー九州ー内地ー朝鮮半島南部 } です。  
当時は、陸続きの大陸でした。その後沈下し、今再び隆起し始めました。  
{ 与那国，沖縄，奄美諸島，足摺岬，出雲 } の海底神殿が隆起しています。
- (8) DNA 判定で、縄文人の DNA に一番近い人は、“アイヌ”と“沖縄人”であることが明らかになりました。  
アトランティス文の大陸の精神文明のリーダーが、“アイヌ”と“沖縄人”です。  
アトランティス人は、世界中の安全な場所に避難し、高度文明から一気に原子生活に戻りました。  
ー 巨石文明を築き、岩にアトランティス文字を刻みました。  
ー { 岩刻文字，ペトログラフィ，OGAMU 文字 } = 日本に残された『古代神代文字』  
日本の『古代神代文字』で、世界の全てのペトログラフィを解読することができます。



【アイヌ】



【沖縄人（港川人）】

## 2. この2万6千年間の地球の歴史が明らかになる

- (1) 2万6千年前に、アトランティス大陸が沈没・・・ このサイクルで、ムー大陸、レムリア大陸も沈没しました。  
アトランティス大陸の精神文明のリーダー達がノアの箱舟で避難したのは、  
{台湾－先島， 沖縄， 奄美諸島－九州－内地－朝鮮半島南部－本州 } で、陸続きの大陸でした。  
… “アイヌ”と“沖縄人”は、アトランティス人です。
  
- (2) ノアの箱舟とは、UF0 のことです。 地球の天変地異が始まるまで、UF0 は人間を乗せて避難していました。  
天変地異が収まってから、全世界の原生林に人々を降ろしました。 高度文明の生活から、原子生活へ。  
巨石文明を築き、岩にアトランティス文字を刻みました。  
－ { 岩刻文字， ペトログラフィ， OGAMU 文字 } = 日本に残された『古代神代文字』  
日本の『古代神代文字』で、全ての世界のペトログラフィは解読することができます。
  
- (3) アトランティス人のリーダーは、日本に来た人々です。… 日本が世界のリーダー  
日本語は、世界の共通語です。 日本の天皇家から、13人の皇太子が世界へ旅立ちました。 皇室を持つ国は13ヶ国です。  
シンボルはいずれも16菊家紋で、日本がオリジナルです。… このことが『竹内文書』に記憶として残されています。  
[孔子]も[神農]も[徐福]も、日本に来て学んで帰国しています。

(4) 人類を指導する最高の会議体が存在しています。メンバーの主体は意識体で、1割ぐらいのメンバーが肉体を持った人間です。人間は幽体離脱して、この会議に参加します。その会議は、しばしば日本の富山県で開催されました。当時の“皇祖皇太神宮”。昔のメンバーは、[モーゼ (300 年前)]と[イエス (2,000 年前)]で、しばしば日本を訪れています。“旧約聖書派”も“新約聖書派”も、日本が世界の中心であることを知っていました。ユダヤの“10 支族”と“2 支族”、エフライムとユダヤの“12 支族”と司祭の“レビ族”は、日本に渡来しています。『契約の櫃』は、BC5~6 世紀に、海のシルクロードを経由し日本に来ています。

(5) 日本の皇室は、“アイヌ”と“沖縄人”のアトランティス系の人々でした。この人達は平和主義者でした。中東の戦争のプロが、ユダヤ民族です。天皇家は、ユダヤ民族に皇位を継承しました。天皇は、統治すれども支配せず、任命権のみを維持し、民の平和を祈る機能です。2 万年も続く皇室を維持する原動力です。“縄文文明”は、平和裏に“弥生文明”へ移行しています。世界の歴史上、大変珍しいことです。

[少彦名命]と[大国主命]の共同による、国造りを物語った『古事記』に詳しく記録されています。

[少彦名命]… アトランティス系の人、本来の文字は[少名毘古那神 (すくなひこな)]，“古い那の国の神”

[大国主命]… 原始キリスト教系の人、本来の文字は[大穴牟遲神 (おおなむち)] ， “遅れて来た神”

(6) “旧約聖書派”は BC 5 世紀頃、日本に海のシルクロード経由で移動しました。“新約聖書派”は AD1~2 世紀頃、[スサノオ命]が陸のシルクロード経由で、日本の出雲に上陸しました。九州に上陸した“旧約聖書派”の人々を統一政権でまとめ、毎年出雲でユダヤ民族“12 氏族”と“レビ族”の会議と儀式を行いました。それが、出雲の 10 月の神在月と、他の神無月の暦となっています。[スサノオ命]と結婚した[稲田姫命]はアイヌ系の女性で、“天叢雲劍 (あめのむらくものつるぎ)”は、アイヌ系の銅剣です。[大国主命]は、アイヌの血が混ざっていたので、兄弟達から迫害を受けました。

しかし国民（アイヌ系とユダヤ系）からの最高の支援を受けることができました。  
皇室の政権争いは、“旧約聖書系”と“新約聖書系”との争いです。 [聖徳太子]は“新約聖書系”です。

- (7) [聖徳太子]は、隋の皇帝に親書を渡しました。「日出る処の天子、日没する処の天子に書を致す、汝恙（つつがな）きや」ユダヤ民族の地位では、隋の皇帝よりは聖徳太子の方が上のレベルにあったからと思われます。  
太子は、日本が世界のリーダーであることを知っていました。 しかし隋は、中国中心主義。 その為に、太子は日本の本当の歴史を『古事記』で記録し、皇室の新しい歴史のみを『日本書紀』にして、これを隋に示すことにしました。
- (8) 中国の[秦の始皇帝]はユダヤ人で、北京郊外の始皇帝の別荘の記念碑には、ペルシャ文字があります。  
始皇帝はユダヤの『契約の櫃』が日本にあるとの噂を聞き、[徐福]に調査を命じました。  
[徐福]は日本で学んでおり、契約の櫃が日本にあることを知っていました。  
その為に、中国に戻らない決意で、一族郎党を引き連れて日本に来ました。  
[聖徳太子]も[空海]も、櫃が日本に来ていることを隠しました。 [空海]は、四国に 88ヶ所の寺を建立し、櫃の場所を隠しました。

### 3. 『古事記』は宇宙科学の知恵を残す

- (1) 『古事記』は3巻の書で、1巻は天地創造のプロセスが書かれています。

[稗田阿礼]が天上界の降ろす情報を正確に受信して、記憶しました。

[稗田阿礼]は、奈良県の“賣太（めた）神社”に祭られています。

太一祭が伊勢の“伊雑宮”で毎年行われており、太一とは創造主のことです。

賣太（めた）とは、創造主から巫（シャーマン）が情報をもらうという意味です。

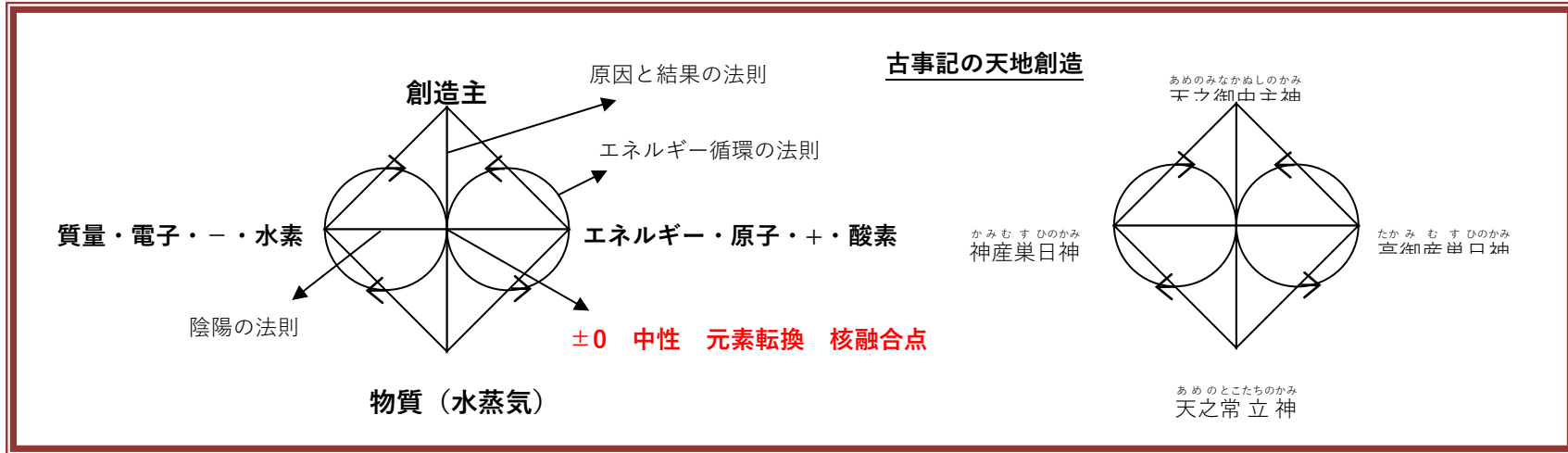
[稗田阿礼]は、創造主から永遠の真理である宇宙の法則に関する情報を正確に受け取り、そのことが『古事記』に記述されています。





(2) 天地創造のプロセス



「始めに三柱の神が居ました、次いで二柱の神が誕生し、この五柱の神はいずれも独り神にして、姿を現わしていません」




[天之御中主神]は創造主、分身を創ります。… エネルギーと質料、つまり原子 (+) と電子 (-)。  
 この+と-がバランスすると、光の二つの回転運動が発生し、この回転によって原子と電子が結合し、物質が創造されます。  
 この回転で電子の数を増やしていくから、様々な物質が創造されるのです。 常温の元素転換により物質が創造される原理とプロセスを記述しています。 この創造の科学を当時の人々は理解していましたが、現代科学はこのことを理解していません。



(3) 奈良県にある“龍田神社”の祭神は、[天の御柱]と[地の御柱]です。 神が宿る三つの建物が建てられています。

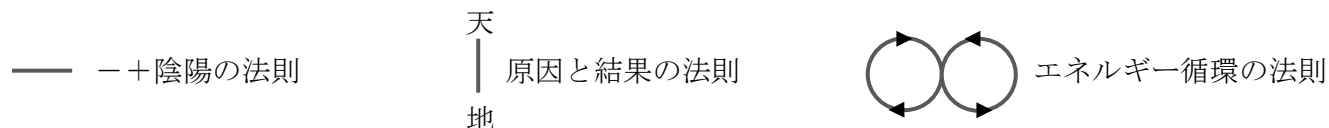
[天の御柱  ] と [地の御柱  ] と [創造主]が祭神。

天と地の一体は  ユダヤの六芒星。

原点からエネルギーが放射されるので、これを囲ったのが  カゴメの紋。 全ての宇宙の法則を図形化したもの。

『旧約聖書』の天地創造に7日間のプロセスが記述され、このことは『古事記』にも初7日間と記述され、同じことが述べられています。  
『旧約聖書』は、“光のエネルギー循環運動”の記述が抜けています。

(4) 創造の図形の核は、+。 これは[仏教の卍]、[キリスト教の十]として残されています。



この三つが宇宙の法則… 再現率100%、永遠の真理。近い将来 { 宗教, 学問, 思想 } は、この法則によって一つにまとまります。創造主は { 万象万物の創造者, 全知全能, 不死不滅, 始めなき終わりなき存在 } です。

万象万物を創り、その内にエネルギーと質料として宿ります。宇宙の森羅万象は、創造主とその分身しかありません。

全て無限大の存在で、創造主は完全なものしか創りません。人間は、その不完全な途中の存在で、不完全な物しか造りません。

(5) 法則は目には見えないので、これを「天隠山（あまがくれ）」と称した『先代旧事本記』には、不可視の法則、天隠理論が記述されています。この法則を知らない現代人は、『先代旧事本記』の本当の意味が解りません。

- (6) 『古事記』で記述されている[天照大神]と[スサノオ命]の受誓は、21世紀になると、ユダヤ民族が日本民族を支援して、日本が世界のリーダーになり、精神文明を発達させていくことが述べられています。  
カゴメの歌の「鶴と亀が続べった」と語られていることと同じです。

鶴… 日本のマーク，精神文明を意味する。  
亀… ユダヤのマーク，水に潜む物質文明を意味する。



日本民族とユダヤ民族は表裏一体の関係で、コインの表と裏が切別できないのと同じことです。  
ユダヤ民族・12氏族とレビ族は、日本に来ています。  
「天照の岩戸隠れ」と「岩戸開き」は、イエスの十字架による処刑と3日後の復活のことです。  
これを時の政権、[聖徳太子]以下はベールに包みました。  
ユダヤ教とキリスト教は、日本に大量の帰化人として、日本の風土に浸み込んでいます。

- (7) 観光とは、光を観ることです。今の観光は、建物や景色という物質を見ることになっています。  
見えない文化や心の文明を観ることが観光です。  
この2万6千年の地球の文明・文化は、日本が世界の中心で、文明の古里・ルーツを観る為に、後しばらくすると、世界の人々が日本に観光に来ることになります。{ 京都，奈良，沖縄，北海道 } は、世界の観光のメッカになるでしょう。  
{ 見えない世界の文化，もったいない，自然の詳細な表現 }… 日本の文化は、世界に類を見ません。

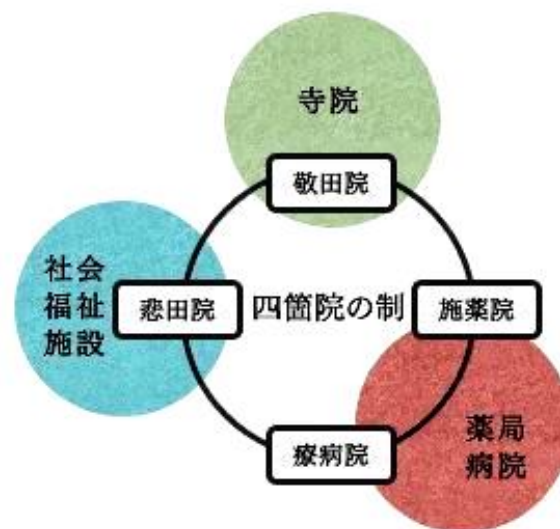
日の丸の旗は、世界の人々の心をほのぼのとさせます。「陽は又昇る」… 日本がリーダーになる日は近いです。  
言霊の幸う国、和を以て貴しとなす、判断と偏見ではだめ、広く人々の意見を聞き、国民の幸せの為の祭りごとを行うことです！！

- (8) [少彦名神]は[大国主命]と、国民に“農業”と“薬草医学”と“生活の仕方”を教えました。  
この教えを定着させたのは、[聖徳太子]です。  
太子は、国の根幹は農業にある。… 「農業は天下の生民の生務なり」と説きました。

国都に農部を設置して農業を促進し、老いて農業ができなくなった者には、薬草を作らせ、国が買い上げる制度を作りました。  
施薬院を設け、諸国に施薬部を設置し、役所には薬司を伝命し、医学院に薬部を組織化し、役所には[神農]と[少彦名命]の像を置きました。  
四天王寺を建立し、四筒院（しかんいん）を置きました。

#### 【四筒院（しかんいん）】

- ・ 悲田院… 所得や身寄りのない人の宿舎
- ・ 敬田院… 職業訓練
- ・ 施薬院… 薬を与える
- ・ 療病院… 治療を施す



AD 7世紀に社会福祉行政を実行しました。 [聖徳太子]は、21世紀に通じる政治・行政を実行していました。

## 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

このレポートの著作権は **地球家族 アースファミリーJAPAN 合同会社** に属します。

<http://chikyukazoku2020.org/>

著作権者の許可なく、このレポートの全部または一部を複製、転載、流用、転売等を行うことを禁止します。

このレポートに書かれた情報は、著作者の製作時点の見解です。



**地球家族 アースファミリーJAPAN 合同会社**

<http://chikyukazoku2020.org/>